



担当=DZHフィナンシャルリサーチ・石原敬子

Refinitiv(リフィニティブ)はロンドン証券取引所グループ(LSEG)傘下の金融情報提供会社です

知りたい  
**投信** なるほど  
リッパー

## 3月までの資金動向

# 日本株にも資金が集まる流れか

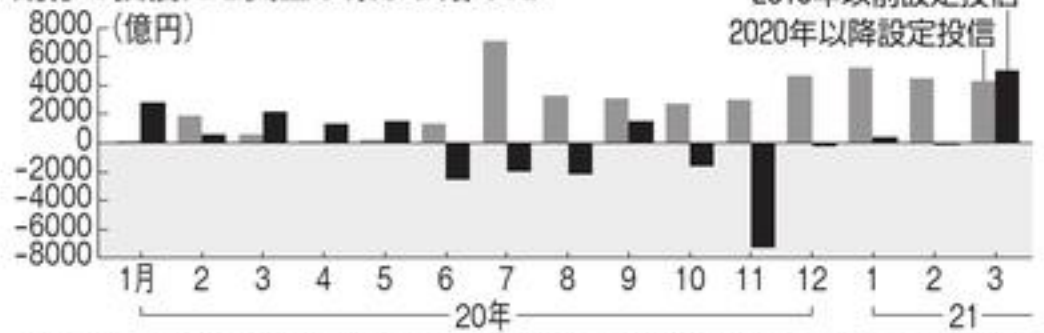
2021年3月の投資信託市場には、久しぶりに多額の資金が集まりました。上場投資信託(ETF)を除く国内販売投信の3月の純流入額は、リッパーの推計で9262億円。18年1月以来、約3年ぶりの高水準です。流入超過は4カ月連続。1~3月の累計純流入額は1兆9223億円で、ETFを含めた同期間は3兆2269億円の純流入です。

純流入額が9593億円だった18年1月は、主に新規設定の投信が多額を集めたのです

が、今年3月の場合は、既存の投信にも資金が流入。昨年後半、新しい投信が設定後も続けて多額を集める一方、既存の投信は流出傾向でしたが、流れが変わったようです。3月は、運用開始後2年以上の投信も資金を集めました=左下グラフ。

リッパーの投資対象別分類では、引き続きIT(情報テクノロジー)関連株やグローバル株、米国株の投信が資金を集めています。また、長く純流出傾向だった日本株投信

### 既存の投信にも資金が集まり始めた



上場投資信託(ETF)を除く株式オープン投信を設定時期で分け、月ごとに設定額から解約・償還額を差し引いた純流出入額を累計。2021年3月はリッパー推計

が、3月は571億円の純出入になりました。

個別の投信は、純流入上位2銘柄がIT関連株投信で、3位がESG(環境・社会・企業統治)関連株のグローバル型=右下グラフ。テーマ株のアクティブ投信が並ぶ中、4位の「投資のソムリエ」が健闘しています。

投資地域は世界各国で、市場の変化に応じて債券、株式、不動産投資信託の配分を変える投信です。19年5月から23カ月連続の純流入。12年10月の設定以後、純流入は月単位で95カ月、純流出は7カ月だけです。コツコツ分散投資で積み立てたい投資家から支持されています。

### 好調テーマ型に資金集中するも、分散投資型も健闘(2021年~3月)

上場投資信託(ETF)を除く株式オープン投信について設定額から解約・償還額を差し引いた。※はラップ口座専用。リッパー推計

